



すっかりと秋も深まり様々な色の落ち葉が舞い落ち、散歩先では、どんぐりや松ぼっくり落ち葉集めに夢中な子ども達です。昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる頃となりました。

インフルエンザやノロウィルスといった感染症が流行しやすい季節です。園でも換気を行ったり、こまめな手洗いをを行い感染予防に努めていきたいと思ひます。



今月は、気温の変化が大きく、体調を崩してしまう子も多かったので室内でゆったりと過ごす機会を増やしました。絵本や手遊びが好きな子が沢山いるので、毎日いろんなものをリクエストしてくれます。言葉の理解に加えて、物の名称も少しずつ理解できるようになってきました。「これは?」「なに?」と尋ねてきてくれることも増えて、いろんなものに興味が出始めています。中でも、野菜や果物が載っている絵本にハマっている子が多く、知っているものや覚えたことを指差ししながら教えてくれます。朝のお集まりでは、その日の献立を担当の保育教諭が教えてくれるのですが、子ども達にも分かりやすいように食品サンプルやイラストが貼ってあるので、知っている食材を見つけると「のこ! (きのこ)」「りんご!」と嬉しそうに答えています。

友達との関りが沢山見られるようになってきました。以前は、一人で黙々と作ったものを使って一人遊びを楽しむ子が多かったですが、おままごとやぼぼちゃん、布玩具などを用意すると、お母さんやお父さんになりきって楽しむ姿が見られるようになりました。そこから、同じ場所で遊ぶ友達とコミュニケーションをとり、簡単な役割分担をしたり、使っていた玩具を共有したりしながら、友達と一緒にごっこ遊びを楽しむ姿が見られます。気持ちが上手く伝わらないこともありますが、保育教諭に代弁してもらうことで、相手の思いにも少しずつ耳を傾けて遊べるようになってきています。



☆エピソード☆

朝のお集りの後、リズムをして過ごしています。ピアノに合わせていろんな動きをしますが、トンボや汽車など走る動きもあり、その動きは全体を使って子ども達が一斉に大きく動くので、友達に圧倒されてしまい参加が難しい子が数名います。普段は、保育教諭が誘いかけ一緒に参加できるように促しているのですが、その日はAちゃんとBちゃんが先に気が付き、その子の場所まで誘いに行ってくれました。「おいで」「こっち!」とAちゃん、Bちゃんなりの言葉で一生懸命に誘い掛け、手を繋いで輪の中に連れてきてくれました。リズムを始めた頃は、初めての活動に戸惑いを感じ、中々参加が出来ない子がいましたが、友達がやっている姿に刺激を受けたり、保育教諭に手を繋いでもらうことで安心して取り組めるようになり、少しずつ意欲をもって参加できるようになりました。その中で、ただ体を動かして遊ぶことを楽しむと言うのではなく、友達と一緒にすることを楽しんでいるというのを感じとることが出来た素敵な場面でした。



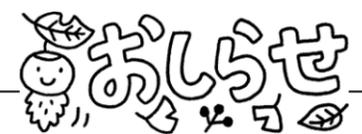
○絵本紹介○

朝のお集りをきっかけに、野菜に興味が出始めたので「おやさいどうぞ」という絵本を読みました。仕掛け絵本になっているので野菜の皮をめくると中身が見えたり、野菜を切る「とんとん」という音や野菜をちぎる「ぺりぺり」という子ども達も真似がしやすい擬音語が出てきたりします。話が進んでいくと最後にカレーが完成するので毎月カレーの日には、給食を楽しみにしながら見えています。



○12月の予定○

- 20日(水) 身体測定
- 22日(金) クリスマス会
- 27日(水) お誕生会
- 28日(木) おもちつき大会
- 29日(金) ~1月4日(木) 冬休み



たさか ゆなちゃんが
11月で退園します。
また遊びに来てね!!